



2025年2月25日

各位

会社名 日本金属株式会社
代表者名 取締役社長 下川 康志
(コード: 5491 東証スタンダード)
問合せ先 財務部長 佐藤 嘉宣
(TEL 03-5765-8105)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年10月31日の「特別損失の計上及び2025年3月期 第2四半期（中間期）業績予想と実績との差異並びに2025年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しておりました2025年3月期の業績予想につきまして、下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2025年3月期連結業績予想の修正 (2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 53,000	百万円 △ 300	百万円 △ 450	百万円 △ 500	円 銭 △ 74.69
今回発表予想 (B)	52,300	△ 450	△ 600	700	104.57
増減額 (B-A)	△ 700	△ 150	△ 150	1,200	
増減率 (%)	△ 1.3	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	51,411	△ 1,095	△ 1,261	1,545	230.84

(2) 2025年3月期個別業績予想の修正 (2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 40,000	百万円 △ 950	百万円 △ 950	百万円 △ 750	円 銭 △ 112.04
今回発表予想 (B)	39,700	△ 1,200	△ 1,200	300	44.82
増減額 (B-A)	△ 300	△ 250	△ 250	1,050	
増減率 (%)	△ 0.8	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	40,424	△ 1,861	△ 1,950	1,177	175.87

(修正の理由)

みがき帯鋼事業における主要取引先であります自動車関連産業においては、国内では認証不正問題、海外では中国市場の低迷長期化に加えてEVシフトの遅れによる日系メーカーの販売不振等により、自動車生産台数の回復が当初の見込みに対し遅れております。加工品事業の岐阜工場取扱製品においては計測機器や文具向けなどで受注の回復が見え始めている中、徹底したコストダウンに加え、諸コスト上昇を反映させた販売価格の是正に努めてまいりましたが、当社グループにおいては自動車向けの受注減の影響が大きく、売上高及び営業利益、経常利益が前回の予想を下回ることが見込まれます。

一方、本日（2025年2月25日）公表いたしました「固定資産の譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ」に記載の通り、当期に特別利益を計上する見込みとなりましたことから、当期純利益は大幅に増加する見通しとなりましたため通期の業績予想を修正することといたしました。

個別の業績につきましても、上記と同様の理由により修正するものです。

当期末の配当につきましては、上記のとおり事業による営業利益が悪化していること、今回の特別利益については、運転資金の手当及び第11次経営計画で策定中の新規事業に対する投資等の資金に備えるものであること等から、無配のまま修正なしとさせていただきます。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、一刻も早く業績を回復し、配当を再開すべく、グループ一丸となって改善に取り組んでまいりますので、引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

(注) 上記の予想数値につきましては、本資料作成日現在で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上